



## 人権週間始まる

今年度上陽小では12月1日からの1週間、人権学習に集中して取り組む期間に位置付けています。

初日の1日は、人権主任の小平先生が全校児童にお話をしてくれました。

- その中で
- ①自分がされて嫌なことは人にしない
  - ②辛いときは一人で抱え込まないこと（相談する）
  - ③自分自身を大切にすること など、

自分の体験も含め、丁寧に話をしてくれました。この話をきっかけに、上陽小の子供たちが、友達のこと、自分自身のことを真剣に考える、そんな1週間になってほしいと思います。

上陽小の人権週間では、人権に関する読み聞かせ、図書室に人権関連コーナーの設置、グループエンカウンター、友達への感謝の気持ちを書く「ありがとうの花」、音楽集会、人権啓発ビデオの視聴などに取り組みます。



## 学校保健委員会

12月1日

「未成年のたばこ、薬物はダメ！ゼツタイ！～断る勇気をもとう～」という題で、6年生が学習をしました。当日は保健委員さんの発表があったり模擬体験があったり、とても充実した会となりました。

また6年生の保護者の方にも参加いただいたので、家庭でも親子で考える機会になればうれしいです。



## 1, 2年生との交流会

11月15日17日

2年生が生活科で作った動くおもちゃを使って、1年生と一緒に遊びました。2年生が一生懸命遊び方を説明している姿が、とてもかわいかったです。

また2年生が作ったおもちゃが本当によくできていて、1年生も楽しそうに遊んでいました。

## 女川小学校との交流

11月18日

今年も「一歩の会」のみなさんの協力で、3年生が福島県の女川小へ絵手紙を描いて送りました。とても上手な作品ができあがりました。きっと喜んでくれると思います。

女川町が津波の被害を受けてからすでに11年がたちます。この3年生は大震災を経験していません。この絵手紙交流を通して、上陽小の子供たちが何か感じるきっかけになればと思います。



## いちご農家の見学 11月26日

3年生が、今回初めて上陽小の前にある「Fresh Berry」さんへ見学に行きました。寒い朝でしたが、ハウスの中は本当に暖かく、いちごの花も満開でした。

ハウス見学のあとは質問タイム。たくさんの質問をして、一生懸命プリントに記録を書いていた。



## いのちを育む講座 11月26日

助産師さんを招いて、5年生が（町長さんも一緒でした）いのちの大切さについて学びました。いろいろな小道具や写真等を使って、とても分かりやすくお話をしてくれました。

そして最後のまとめで、「生きてるだけで100点満点」という言葉が特に印象に残りました。



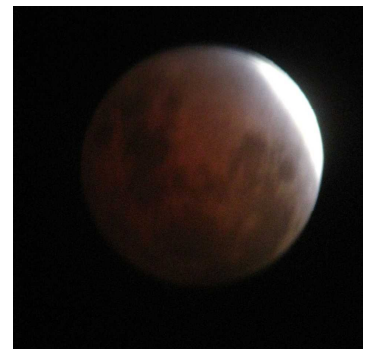
## 浮世絵多色刷り体験 11月26日

県立歴史博物館の方を招いて、6年生が今回初めて浮世絵の多色刷り体験をしました。1枚の紙に何回も版木を変えて、色を変えて刷るので、きれいに刷るのはとても難しいものでした。昔の人はよくきれいに刷れたものだと感心しました。



## 部分月食を見ましたか？

11月19日の部分月食を見ましたか？最初は雲が多く、きれいに見られるか心配でしたが、途中からはっきり観察することができましたね。学校でも屋上に天体望遠鏡を出して、何人かの先生方で観察しました。右の写真は天体望遠鏡を通してデジカメで撮影したものです。（あまりきれいに撮れませんでした）



そして12月の天体ショーですが、三大流星群の一つである

「ふたご座流星群」が見られます。

ふたご座流星群の極大時刻は、12月14日16時頃と予想されています。この時間帯は日本では観察できませんが、ふたご座流星群の活発な時期は比較的長く続くので、二晩に渡り見る事ができるそうです。1日目が12月13日の夜から14日明け方にかけて、もう1日が14日夜から15日明け方にかけてです。しかし二晩とも月が出ているので、最も多く見えるのは月が沈んでからの深夜から明け方となります。残念ながら、小学生には観察が難しそうです。 (o\_>)

でも明るい流れ星は月が出ている時間帯でも見る事ができるので、この二日間は空を見上げてみてはいかがでしょうか！いつもより高確率で流れ星を見ることができると思います。もし見られたら、どんな願い事をするのかな？